

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	9	介護福祉士の資格所有者や、自ら介護に関する知識習得に努める職員がいる一方で、無資格者や経験が浅く、介護に関する知識が少ない職員もいる。そのため、入居者様の意向の理解や一人ひとりに対する適切な対応において、職員間で差ができています。	介護職員の介護に関する知識の底上げを行い、入居者様の意向を理解し、一人ひとりにあつた対応が出来るようにする。知識習得の指標として、翌年の介護福祉士資格保有率を6割以上にする。	初任者研修、実務者研修、介護福祉士の取得を促すため職員会議にて研修を行う。また、受験資格の周知や手続きのサポートを行い、資格等の取得をしやすくする。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。